

～子どもは私たちの、ゆめ・みらい～
働く仲間のゆめ・みらい基金



ろうきん



こくみん共済
coop



連合沖縄



沖縄県労福協



基金レポート2026

10th
Anniversary



CONTENTS

- ◆沖縄の子どもたちの「ゆめ」と「みらい」へ……………P1
- ◆ゆめ・みらい基金は皆さまからの寄付が財源です ……P2
- ◆労働者福祉事業をつうじた社会貢献 ……P3
- ◆支援団体一覧……………P5
- ◆2025年度 収支報告 ……P6～7
- ◆基金活用による支援取り組み事例……………P8
- ◆支援者の声……………P9
- ◆基金によせられた声 ……P10～11
- ◆さまざまなアプローチによる支援の取り組み ……P12～13
- ◆マルチチャリティ〈0150ゆめ・みらい運動!〉について……………P15

ゆめ・みらい基金運営事務局より挨拶

公益財団法人 沖縄県労働者福祉基金協会(沖縄県労福協)
常務理事 岡野 みゆき

10年前、沖縄県の子どもたちの貧困がクローズアップされ、働く仲間の想いで本基金は産声を上げ、子ども達が生まれ育った環境によって夢をあきらめることのない社会をめざして歩みを重ね、10年間で総額1億88万4,158円、1,928件の支援を行えたことは、多くの方のご協力の賜物です。

皆さまからのご支援は、子どものいる世帯の保護者や専門高校生の資格取得、若者の自立、子どもの学び、食糧支援、生理の貧困支援等と大きな力となりました。月50円という小さな善意、指定整備工場への車検入庫、沖縄ろうきん、こくみん共済 coop 沖縄推進本部の商品利用、団体寄付という「共助」の輪はとても大きく育ったことに感動と感謝の気持ちでいっぱいです。

沖縄県労福協は、子育て支援や就労困難者・生活困窮者の支援を行う中で、親が抱える困難は、子ども達の生活や学び、そして将来の夢にまでおよぶことが多いことを目の当たりにしてきました。支援機関との共同申請で「働く」に繋がる本基金は、「あなたには応援してくれる人がいる」という私たちのメッセージも込められています。

10周年は、新たなスタート地点です。これからも子ども達が笑顔でゆめを語り、花を咲かせ、次の誰かの希望の種になることを願い、事務局として子ども達のゆめと未来を育ててまいります。皆さま、本当にありがとうございました。今後とも温かいご支援をどうぞよろしくお願いいたします。





沖縄の子どもたちの 「ゆめ」と「みらい」へ



子どもたちにとっては、自分を好きと言える環境が必要

子どもたちの、今

沖縄県が公表した「令和5年度沖縄子ども調査」によると、昨今の物価高騰の影響を受け、生活が苦しくなったと感じているか尋ねた結果、45.5%と約半数が「おおいに感じる」と回答し、「ある程度感じる」の42.0%と合わせると87.5%と約9割が何らかの程度で生活が苦しくなったとの調査結果になりました。多くの世帯では、物価高騰の影響が子どもに直接及ばないように、保護者が自分自身のものをできるだけ節約していたが、低所得世帯やひとり親世帯では、食事、習い事、病院受診、学用品、衣服などについても支出控えをしないといけないほど、家計の破綻に追い込まれていることも明らかになっています。こうした世帯では、子どもの成長発達に直接的に影響を与える可能性すら生じていると考察されています。

働く仲間の、今

沖縄県の「子どもの貧困」の背景にある特徴は、「高い非正規雇用率」、「長時間労働」、「低賃金」など、労働者を取り巻く厳しい現実があります。「子どもの貧困」の解消には、労働世代である「親」の経済・生活基盤を安定させるための、「働くにつながる」、「収入向上」などの支援が必要であることや個人が抱えるさまざまな困難に寄り添い解きほぐすためには、それぞれに合わせた伴走型支援の取り組みが必要です。

「働く仲間のゆめ・みらい基金」とは？ ～子どもたちが「ゆめ」をあきらめない社会へ～

「子どもは私たちの、ゆめ・みらい」を合言葉に、次世代を担う子どもの“夢と未来を創造”することを目的に立ち上がった基金です。

(公財)沖縄県労福協、連合沖縄、こくみん共済 coop 指定整備工場沖縄県協議会、こくみん共済 coop 沖縄推進本部、沖縄ろうきんは、「働く仲間のゆめ・みらい基金」を通して、会員・協力団体、そして県内の各労働団体と共に、「貧困の連鎖」を断ち、子どもたちの夢と未来を支えるための取り組みを協働で取り組んでいます。

基金による支援の柱

「子どもの貧困＝親の貧困」の改善、解決に向け、以下の「働く」につなげる支援に取り組んでいます。

養育する子がいる世帯の親などへの
就学・就労支援および生活支援等

親(世帯)の収入の安定化へ

資格取得等にチャレンジする就学生
(専門高校等の高校生)への支援

資格を持つことによる
希望職種(夢)への就職支援

若者への自立支援

社会に羽ばたく際の公的支援が
及ばない部分のサポートなど

基金の使途

移動手段確保支援、通信手段確保支援、資格取得支援、就職活動支援、就労開始・初期支援、生活安定化支援、子育てと仕事の両立支援、子ども・若者への支援、学業継続支援、高等学校における資格受験費用の支援など

ゆめ・みらい基金は皆さまからの寄付が財源です



ゆめ・みらい基金を利用するには？

◆申請方法について

ご本人と組織的支援機関からの共同での申請となります。
※ご本人からの直接申請は受け付けておりません。

組織的支援機関

市町村社会福祉協議会、生活困窮者自立支援機関など
本来業務として、継続的な就職・生活支援をしている組織

—「ゆめ・みらい基金」申請方法の特徴—



本人(親=世帯)と支援機関・員の共同申請＝“サポート付き”の給付

対象について

養育する子どもがいる世帯、自立に向けたサポートを必要とする若者等

応募資格について

- 公的制度・サービス・その他の社会資源などの支援がないことを原則としますが、公的支援がある場合でもそれだけでは不十分な場合についても支援します。
- 組織的支援機関と対象世帯は、基金による支援の効果が得られるまでの間、継続的な支援・関わりを前提とします。本人への支給・給付についても支援者を通じて行います。

助成額について

上限 10 万円以内 2026 年度支援予算額：2,199 万円

※但し、高等学校における資格試験受験費用の支援は 6 万円以内

労働者福祉事業をつうじた社会貢献

●本取り組みによる寄付金の贈呈については2026年9月以降に予定しております。

ろうきんの取り組み

◆ 社会貢献寄付商品による基金の安定運営支援

沖縄ろうきんでは、ご利用いただいたお客さまの笑顔が、同じ働く仲間や、その大切な人の笑顔につながるよう、社会貢献寄付商品を選定し基金の安定運営を支援しています。2025年度につきましては、下記の社会貢献寄付商品の新規取扱1件につき100円を〈ろうきん〉が負担し、総額865,700円(8,657件)の寄付金を拠出します。2016年度からの累計で、13,237,300円の寄付金を拠出し、基金の安定運営を支援しています。

対象商品（新規取扱1件につき100円）	新規取扱件数	拠出額（取扱件数×100円）
財形預金（一般・住宅・年金）	2,211	221,100
エース預金	1,634	163,400
福祉ローン	46	4,600
教育ローン（証書貸付・カード型）	758	75,800
自動車ローン	1,746	174,600
カードローン（マイプラン）	2,043	204,300
i DeCo（個人型確定拠出年金）	219	21,900
合 計	8,657	865,700

◆ 相談受付時等における〈0150ゆめ・みらい運動!〉への参画の呼びかけについて

預金・融資窓口や外訪先でお手続きを行うお客さま（これまでアプローチできていなかった方々）への声かけを行い、基金の安定運営に向け「1万口維持」および「年間新規契約者240名」を目標に多くの方々へ参画の呼びかけを行いました。

その結果、2025年度末で「11,638口」、「年間新規契約者数271名」と目標を達成することができました。

こくみん共済 coop 沖縄推進本部の取り組み

◆ 共済商品利用、こくみん共済 coop 指定整備工場と連携した安定運営支援

すべての共済商品（慶弔共済、自賠責共済を除く）の新規契約件数に対して1件あたり100円の寄付を実施しており、2025年度の寄付金は1,306,200円となりました。

また、こくみん共済 coop 指定整備工場沖縄県協議会の各工場では、組合員の年間車検入庫台数に応じた寄付を行っております。2025年度は1台あたり200円、総額1,240,800円の寄付金となりました。

※こくみん共済 coop 指定整備工場については、P4をご覧ください。

対象商品例

こくみん共済	総合医療共済	せいめい共済
マイカー共済	住まいる共済	火災共済・自然災害共済
交通災害共済	団体生命共済	新団体年金共済

子どもたちに笑顔をひろげたい!

私たち指定整備工場沖縄県協議会は、この「ゆめ・みらい基金」の基金活動の趣旨に賛同し、寄付金による支援活動を2018年から行っております。2025年度は皆さまからのご協力により、各指定整備工場への寄付金対象となった車検入庫台数6,200台を超え、124万円を寄付することができました。私たち自動車整備事業者は、お客さまの様々な自動車の整備を通して、地域の皆さまに安全をお届けしています。

そして、この基金活動を支援することによって、沖縄県内の子どもたちが「ゆめ」をあきらめない安心して暮らせる、社会づくりに貢献していきたいと思ひます。

指定整備工場ネットワークは31工場に拡大しております。組合員の皆さまには、指定整備工場への車検入庫へのご協力をお願い申し上げます。



指定整備工場沖縄県協議会
会長 金城 宏

お見積り依頼は
こちらから





あなたの車検が 沖縄の子どもたちを支えます

沖縄県内の「こくみん共済 coop 指定整備工場」は、
車検入庫1台あたり200円を子どもたちの未来のために寄付します。





こくみん共済 coop
公式キャラクター
ビットくん

車検をするたびに、未来の子どもたちに200円の贈り物!

預けて安心、こくみん共済 coop の指定整備工場ネットワーク

名護市 (有)末松モービル 〒905-1152 名護市伊差川246-1 ☎ 0980-53-3993 サンエーV21いさがわ食品館ななめ向かい 読谷村 喜友名自動車サービス 〒904-0322 読谷村波平1628 ☎ 098-958-4885 タウンプラザかねひで読谷店信号をアリア向100m右 嘉手納町 (有)ナカダ自動車商会 〒904-0205 嘉手納町字兼久370-1 ☎ 098-956-4602 ネーブルカデナ道向かい うるま市 比嘉自動車整備工場 〒904-2224 うるま市大田500 ☎ 098-973-5407 うるま警察署ななめ向かい 沖縄市 宮平自動車整備工場 〒904-0006 沖縄市八重島2-12-17 ☎ 098-937-9496 市民会館近く、中部観光バス左隣 北中城村 照屋自動車整備工場 〒901-2304 北中城村屋宜原226 ☎ 098-932-0147 ライカム交差点から普天間向150m左 宜野湾市 長浜モーター(有) 〒901-2205 宜野湾市赤道1-4-2 ☎ 098-892-3719 宜野湾自動車学校から普天間神宮向300m左	西原町 (同)富山自動車販売 〒903-0129 中頭郡西原町千原58-1 ☎ 098-946-6468 モスバーガー近く (株)東日産自動車 車検のコバック西原店 〒903-0121 中頭郡西原町小那覇480-2 ☎ 098-917-1033 ハートライフ病院近く (株)西原自動車販売 〒903-0103 中頭郡西原町小那覇269 ☎ 098-945-4737 サンエー西原シティ道向かい (株)東日産自動車 車検のコバック浦添店 〒901-2125 浦添市仲西1-7-1 ☎ 098-877-4003 キャンプキンザー仲西第1ゲート向かい (株)ヒーロー 〒901-2101 浦添市西原6-1-6 ☎ 098-878-4444 和風亭浦西店ならび、浦西中道向かい 浦添市 人情くるまや 三和自動車(株) 〒901-2101 浦添市西原1-3-3 ☎ 098-877-2107 パークレズコート道向かい (株)松川オート 〒901-2125 沖縄県浦添市仲西3-12-2 ☎ 098-877-3181 琉球三菱自動車販売浦添店北側 税務署通り沿い (株)松川オート 浦添メイクマン店 〒901-2133 沖縄県浦添市城間2670 ☎ 098-943-6230 メイクマン浦添本店2階	那覇市 (株)新興自動車 〒900-0011 那覇市上之屋311 ☎ 098-868-2821 エネオス天久店給油所隣 (有)久茂地オートサービス 〒900-0015 那覇市久茂地2-24-1 ☎ 098-861-7482 ゆいレール美栄橋駅北口 与那原町 (有)与那原自動車整備センター 〒901-1302 与那原町上与那原493-2 ☎ 098-945-8181 与那原警察署より那覇向け2つ目の信号を左へ100m 南風原町 (株)大橋自動車販売 〒901-1104 南風原町宮平345-1 ☎ 098-888-2411 イオン南風原店隣映画館道向かい (株)南風原整備センター 〒901-1111 南風原町兼城526 ☎ 098-888-1111 マックスバリュ一日橋店向かい 豊見城市 (株)禅自動車サービス 〒901-1117 南風原町字津嘉山1162-1 ☎ 098-889-8810 南風原高校隣 海邦オートサービス 〒901-0231 豊見城市字我那覇666番地 ☎ 098-987-1434 県道256号線沿い高速名嘉地インター出入口近く 八重瀬町 (株)ラッキー自動車商会 〒901-0417 八重瀬町外間169-1 ☎ 098-998-8600 南部徳洲会病院ならび	南城市 (株)愛地モータース 〒901-0617 南城市玉城字愛地362-1 ☎ 098-949-7641 稲嶺十字路を船越小学校向け1.5km先右 糸満市 南部モータース 〒901-0303 糸満市兼城339-1 ☎ 098-994-6200 ホームセンターカインズ向かい 宮古島市 (同) NK自動車 〒906-0012 沖縄県宮古島市平良西里1306-3 ☎ 0980-73-3333 県道78号線・MEGAドンキホーテより ノトリ向け200m右側 (株)エコ・ビット 〒906-0015 宮古島市平良字久貝686-7 ☎ 0980-72-2045 ファミリーマート久貝店後ろ 石垣市 ロータス宮良自動車 〒907-0004 石垣市登野城869-5 ☎ 0980-82-2216 「あこう木」斜め向かい タイヤハウス マルキュー 〒907-0004 石垣市登野城869-1 ☎ 0980-87-5809 タウンプラザかねひで空港向け50m タイヤハウス マルキュー 真栄里店 〒907-0002 石垣市真栄里448-1 ☎ 0980-87-7919 八重山保健所西隣 (有)アイランドボディサービス 〒907-0002 石垣市真栄里440-15 ☎ 0980-82-9039 ぽっともっと石垣真栄里店隣
--	---	---	--

車検整備を受けられる際には、「こくみん共済 coopの組合員です」とお申し出ください。

●車検は2ヵ月前から受けられます。●電話番号をお確かめのうえ、おかけ間違いにご注意ください。

私たちは、子どもの夢と未来を支える取り組みを共にすすめています

2024年度 団体寄付一覧 (54団体)

沖縄県職連合北部支部
 労働者福祉中央協議会
 沖縄電力生活協同組合
 日本トランスオーシャン航空労働組合
 北部地区労働組合協議会
 こくみん共済 coop 沖縄推進本部
 こくみん共済 coop 指定整備工場沖縄県協議会
 全日本港湾労働組合沖縄地方本部
 (有)大吉宅建
 沖縄県労働金庫
 一般社団法人 沖縄全通共済会
 労金北部地区推進委員会
 那覇市会計年度任用職員等労働組合
 那覇市職員労働組合
 ろうきん浦添普天間地区推進委員会
 沖縄県教職員組合国頭支部女性部
 ろうきん県庁地区推進委員会
 ろうきん宮古地区推進委員会
 ろうきん本店地区推進委員会
 浦添市職員労働組合
 ろうきん八重山地区推進委員会
 NTT労働組合退職者の会 沖縄県支部協議会
 高教組那覇工業高校定時分会
 全駐労沖縄地区本部退職者の会
 南西石油労働組合
 琉球セメント労働組合
 沖縄県教職員組合国頭支部
 全駐留軍労働組合沖縄地区本部
 沖縄電力総連
 ニライ消防職員協議会
 北谷町職員労働組合
 沖縄県教職員組合島尻支部
 ダブルツリーヒルトン那覇首里城労働組合
 沖縄市職員労働組合
 嘉手納町職員労働組合
 (公財)沖縄中部勤労者福祉サービスセンター
 全糖労北部製糖支部
 沖縄プラント工業労働組合
 全農林沖縄農場分会
 運輸労連沖縄県連合会
 沖縄県職員退職者の会
 沖縄食糧労働組合
 沖縄県高等学校障害児学校教職員組合
 有限会社新京建設互助会
 自治労うるま市職員労働組合
 沖縄都市モノレール労働組合
 沖縄県教職員組合
 沖縄県教職員組合那覇支部
 全糖労久米島製糖支部
 全日本国立医療労働組合沖縄地区協議会
 沖縄県勤労者互助会
 イオン琉球労働組合
 沖縄ヤマト運輸労働組合
 中村敦司法書士事務所互助会

2025年度 団体寄付一覧 (45団体)

全駐労沖縄地区本部
 全日本国立医療労働組合 沖縄地区協議会
 沖縄県教職員組合
 那覇市職員労働組合
 那覇市会計年度任用職員労働組合
 うるま市職員労働組合
 沖縄県勤労者互助会
 全駐労沖縄地区本部退職者の会
 沖縄県教職員組合宮古支部
 沖縄電力生活協同組合
 琉球セメント労働組合
 沖縄県教職員組合国頭支部
 日本トランスオーシャン航空労働組合
 北部地区労働組合協議会
 南西開発職員互助会
 おきさん労働組合
 沖縄電力総連
 ニライ消防職員協議会
 一般社団法人 沖縄全通共済会
 沖縄県教職員組合那覇支部
 中村敦司法書士事務所互助会
 沖縄県高等学校障害児学校教職員組合
 ろうきん浦添普天間地区推進委員会
 沖縄総合警備保障(株)共済会
 全糖労北部製糖支部
 名護療育医療センター労働組合
 嘉手納町職員労働組合
 沖縄県教職員組合島尻支部
 ろうきん北部地区推進委員会
 運輸労連沖縄県連合会
 (公財)沖縄中部勤労者福祉サービスセンター
 ろうきん県庁地区推進委員会
 ろうきん八重山地区推進委員会
 沖縄プラント工業労働組合
 ろうきん本店地区推進委員会
 ろうきん宮古地区推進委員会
 北谷町職員労働組合
 沖縄県職員退職者の会
 沖縄食糧労働組合
 沖縄電力労働組合
 全日本港湾労働組合沖縄地方本部
 こくみん共済 coop 指定整備工場沖縄県協議会
 こくみん共済 coop 沖縄推進本部
 沖縄県労働金庫
 沖縄ヤマト運輸労働組合

2026年度 団体寄付一覧 8月末現在

沖縄都市モノレール労働組合
 日本トランスオーシャン航空労働組合
 沖縄県労働金庫
 ろうきん県庁地区推進委員会
 ろうきん那覇市役所地区推進委員会
 ダブルツリーヒルトン那覇首里城労働組合
 沖縄電力生活協同組合

琉球セメント労働組合
 沖縄県教職員組合国頭支部
 沖縄高等特別支援学校
 沖縄電力総連
 おきさん労働組合
 全駐労沖縄地区本部

定額自動寄付による支援団体

※団体名は口座名義で表示しています。2026年8月30日現在

日本郵政グループ労働組合沖縄地方本部
 私鉄沖縄県労働組合連合会
 沖バス労組
 沖縄県労働金庫労働組合
 沖縄バス労働組合 共済事業部
 沖縄電力労働組合
 沖縄ブルーシール労組
 県職連合 北部支部
 高教組 北部支部
 オリオンビール労働組合
 沖縄県職労宮古支部
 全糖労宮糖支部
 全糖労沖縄製糖支部
 沖教組 宮古支部
 日本郵政グループ労働組合宮古支部
 竹富町職員労働組合
 全沖縄製糖労働組合石垣島製糖支部
 全港湾八重山部会
 JP労組八重山支部
 沖縄電力労八重山分会
 石垣市職員労働組合
 自治労石垣市職労
 沖縄県教職員組合八重山支部
 オキコ労働組合
 与那原町職員労働組合
 八重山地区労金友の会
 普天間地区ろうきん友の会
 有限会社 ダイワジム
 やんばる麦の芽会
 イオン琉球労働組合
 自治労連宮古島市職員労働組合
 病院労組中部病院支部
 西原町職員労働組合(一般)
 沖縄県第一次産業関連労働組合連絡会
 沖縄プラント工業労働組合
 沖縄県労働金庫共済会
 浦添地区ろうきん友の会
 那覇市職労 水道支部
 与那原地区ろうきん友の会
 八重瀬町職員労働組合

支援団体(預り保育・場所提供)

NPO法人 ファミリーサポート 愛さん会
 保育すけっとinナハ
 宜野湾ナザレン教会

❖ 2025年度「ろうきん こくみん共済 coop 働く仲間のゆめ・みらい基金」収支報告

(2025年4月1日～2026年3月31日)

基金の残高

【収入】

(円)

項 目	実 績	内 容
前期繰越金	27,254,978	
団体寄付金	4,289,497	各労働組合様より
個人寄付金	6,679,350	0150ゆめ・みらい運動(定額自動寄付)等
ろうきん 社会貢献寄付商品拠出金	1,829,400	
ろうきん 感謝祭寄付金	800,000	
こくみん共済 coop 沖縄推進本部 社会貢献寄付商品拠出金	1,291,400	
こくみん共済 coop 指定整備工場沖縄県協議会	1,164,800	各指定整備工場の車検入庫分
合 計	43,309,425	

【支出】

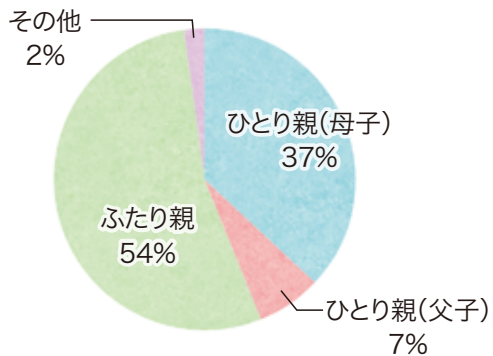
(円)

項 目 (使途別)	実 績	件 数	予 算	内 容
①移動手段	0	-	140,000	
②通信手段	0	-	16,000	
③資格取得	200,000	2	30,000	自動車運転免許取得、資格取得のための専門学校教材費
④就職活動支援	0	-	178,000	
⑤就労開始・初期	0	-	130,000	
⑥生活安定化	2,779,790	27	2,900,000	光熱費、家賃(転居費)、食費、通信費、税金、車両費他
⑦子育てと仕事の両立	0	-	0	
⑧子どもへの支援	2,455,024	24	2,300,000	進学準備品購入(制服、タブレット等)、校納金、授業料、入寮費、遠征費、修学旅行ほか
⑨若者への自立支援	711,504	5	260,000	大学進学に伴う転居費および家財道具購入、入寮後の生活費
⑩就学と子育ての両立	904,450	7	1,450,000	子の一時預かり(4件 ¥541,600)含む
⑪専門高校・資格試験	6,625,160	363	3,600,000	電気工事士(1種、2種)、フォークリフト運転技能講習、小型車両系建設機械技能講習、アーク溶接特別教育講習、車両系建設機械技能講習、日本語ワープロ検定、英検等※実数233名(複数件数申請者79名含む)
⑫その他	0	-	150,000	
⑬移動手段(貸出)	0	3	20,000	自転車貸出
⑭通信手段(貸出)	501,072	2	500,000	Wi-Fiルーター使用料(5台)※2025年8月に台数整理し減数
⑮パソコン貸出支援	983,180	4	1,300,000	ノートパソコンリース(12台)、セキュリティソフト更新料
⑯学習教材貸出支援	0	-	0	ライフリテラシーボード(社会保障制度学習ゲームボード)
⑰コロナ・物価高による支援	2,731,870		2,470,000	年末食糧配付(米・各種食糧品)、生徒への生理用品の配付
⑱民間支援団体等助成金	1,970,000		1,970,000	(特非)フードバンクセカンドハーベスト、(一社)共育ステーションつむぎ
小 計	19,862,050	437		※左記は支援決定件数。支援決定者実数は298名。
(その他)				
訓練センター及び、一時預かり支援活動等 会場維持費	979,397		1,280,000	那覇(建物賃借料、光熱水費、駐車料、保険料、ごみ処理費)、一時預かり支援会場(泊高校施設料¥604、宜野湾ナザレン教会光熱費¥34,000)等
消耗品費	19,643		480,000	事務用品
通信運搬費、燃料交通費	32,000		800,000	高速料金、切手代
支払い手数料	7,755			振込手数料
会議費	45,000			基金運営委員報酬・謝金
租税公課	0			
広報費	182,160			リーフレット制作・印刷費
小 計	1,265,955			
合 計	21,128,005			

【収支計】

収 入 計	43,309,425円
支 出 計	21,128,005円
繰 越 金 額	22,181,420円

申請者世帯別割合

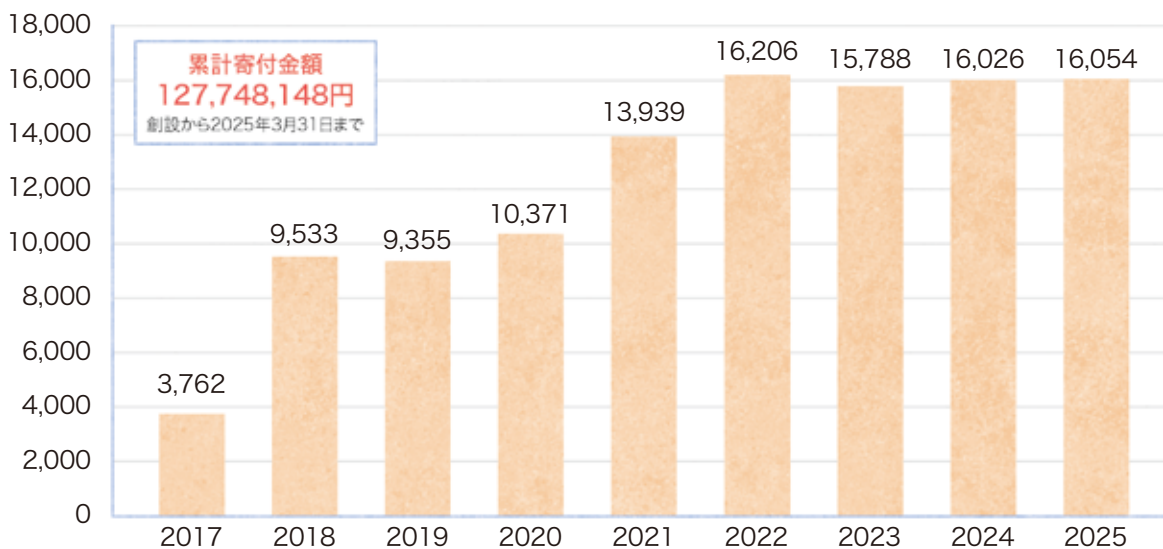


主な申請機関

- 1 生活困窮者自立支援事業(離島含む市町村)
- 2 高教組(各学校の先生方)
- 3 社会福祉協議会
- 4 母子生活支援施設
- 5 労福協自主事業
- 6 離島を含む各市町村窓口

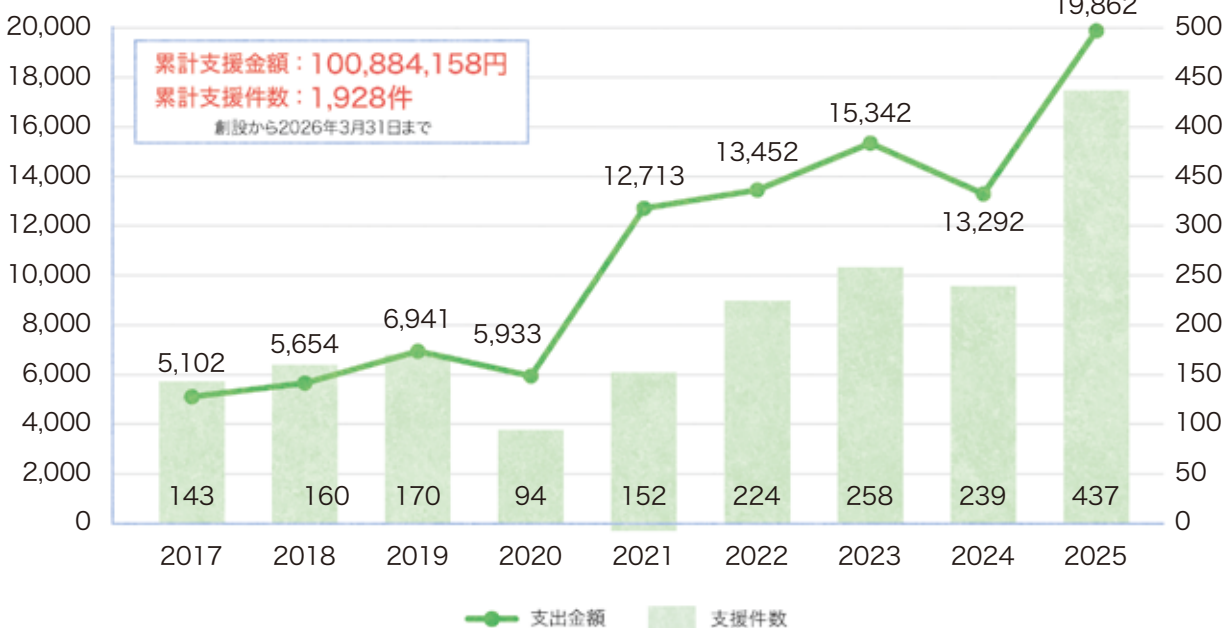
収入の推移

単位:千円



支出の推移

単位:千円



..... 基金活用による支援取り組み事例

事例1 高校野球の夢を諦めさせないために

申請時の状況

- 本人(51歳)、長男の2人世帯
- 本人は精神疾患を抱えるシングルマザーで長年、生活保護や自立支援法の支援を受けてきた。
- 長男の県外私立高校推薦の話が出て、息子の夢を家庭の事情で諦めさせたくないとの思いから一念発起し生活保護を辞退し就労を開始した。
- 長男は登校渋りなどもあったが野球に打ち込み大きく成長しスポーツ推薦も決定。甲子園や将来の夢に向け進学の準備をしている。本人についても、長男や周囲のサポートが励みになり前向きな姿勢や病状改善に繋がっている。

その後

- 授業料、施設使用料、寮関係費を支払い無事に入学。甲子園やメジャーリーガーの夢に向かって取り組んでいる。さらにスポーツの費用で悩んでいる人を支えられるようになりたいとの新しい夢もできたと話している。ひとりになった母親本人も引き続き支援している。

事例2 修学旅行に行きたいという不登校のある娘の希望にこたえたい

申請時の状況

- 本人(37歳)、長女(14歳/中学生)の2人世帯
- 本人はパソコン会社に夜勤で勤務するシングルマザーで離島から移住して3年ほどになる。1月から娘が不登校になり行けていなかったものの修学旅行の案内を見て行きたいと言っていて、これをきっかけに登校ができるようになることを期待している。
- これまで仕事が安定していなかったこともあり、国保と住民税が遅れ、家賃や光熱費も遅れ気味。コロナ貸付も支払できていないため社協も難しく、仕事のために車のリース代は優先していて、修学旅行費が捻出できない状況となっている。
- 家計支援により債務整理を継続支援し生活を安定させるが、娘が学校に登校できるようになれば母本人も安心して生活の安定に努めていけることから基金を利用したい。

その後

- 無事に修学旅行に行くことができた。それがきっかけになり、週に2回ではあるが、登校できるようになった。以前より笑顔が多くなり、母本人も喜んで生活できているとのこと。

事例3 若年夫婦の生活安定化

申請時の状況

- 本人(20歳)、夫(20歳)、第1子(2歳)、第2子(0歳)
- 夫婦とも高校3年生時に妊娠、出産し産後に入籍。第2子出産後、実家から出て生活を始める。
- 主に夫の収入で生活しているものの生活費の不足分を職場から前借している状況。本人も早く第2子を保育園に入所させ働きたいが生後6ヵ月まで入所できないとの事で両家の実家も多子世帯で余裕が無く、あずけられない。ファミサポの助成金利用で利用回数を増やし本人の仕事を後押し、夫の負担を減らし家事育児にシフトすることをめざす。
- 前借した夫の給与を基金の支援でサポートすることにより生活の安定化を図りたい。

その後

- 今回、基金を活用することで保育所入所までの生活の見通しに目途がたった。子ども達が元気に暮らせるように頑張っていきたいとのこと。

【就労開始・初期支援、就学継続支援・就学と子育ての両立支援】

- ◆学校の先生、親、祖母以外の大人と接することができる機会を得たことはとても大きな経験になっている。
- ◆高校を卒業し、就職先である東京都に引っ越しを行う。本人は県外での就職に不安を抱えている。その不安の一つに就職から1か月間の生活費と最低限必要な家電の購入であったが、今回の助成金で引っ越した日から安心して生活ができるということで安心を得ていた。就労定着として、今後もLINEや電話でやり取りを欠かさず行い、慣れない県外での一人暮らしの状況を把握しながら不安軽減の支援を行っていく予定。また助成金の使途のための領収証の管理なども含めて定期的に連絡を行う。本児は在学中に家事一切を担っていたことから簡単な調理はできるが、体調の管理も含めてこまめに連絡を行っていく。

【生活安定化支援】

- ◆『ひとり親世帯のため、生活を支えるために体調が悪くても一生懸命に働いてきた。でも足が限界の状態になり、療養のため休職したが次女の心疾患が判明したり、四女が受験前に持病のてんかんが悪化したり、経済的にも精神的にも追い込まれていった。生活保護の相談へ行ったが子どもの手当や傷病手当もあるため、難しそうと支援機関に繋がった。当時は生活費の不安から今思い返せば、心療内科に行かずによく済んだと思う程。傷病手当が入っても、すぐに支払いなどでお金はなくなるけれど、無事に本人の手術など困難を一つ一つ乗り越え、今がある。2023年10月から休職し、長い療養期間から仕事を探すのに不安もあるが、今の自分にできる仕事はないか。その仕事に就くために『職業訓練も視野に入れながら今後は動いていきたい』と面談のなかで聞いている。その際にはひきこもりの次女も主治医に確認しながら、障害福祉サービスへ繋ぐなど動けたら良いと考えている。
- ◆本世帯へ令和6年1月から支援を開始。食料の提供や水道光熱費等の支払いを支援する。同年5月の生活保護制度の受給を行うまでの間継続した支援を行っていた。生活保護期間中に就職し、生活の安定が見込まれたため令和6年11月をもって生活保護の利用を終了している。現在は自身の収入の範囲で家計の管理ができており、支援開始当初に比べて安定した生活を送ることができていると判断したため支援機関での継続した支援を終了している。本世帯から相談があればその都度対応している。

【子どもへの支援】

- ◆すでにヤングケアラー状況にある子どもたちは虐待ともいえる状況にあり、色々なことを諦めてきた。また関わっていると諦め癖がついていることに気づく。そこに「ゆめ・みらい基金」を活用することで、やりたいこと・必要なことについて支援してもらえたということは、子ども達の自信にもなっている。その自信が小さな行動からではあるが確実にいい変化となっている。(今まで親の言う通りにしてきたが、10回のうち2回くらいは「嫌だ」と気持ちをいうことができた。アルバイト代を請求されても渡すのを拒否することができるようになった。自分の将来について親と話すことができるようになったなど)
- ◆保護者も子どもの小さな変化の積み重ねを受け止めるなかで、保護者自身も変化している。具体的には私たちとの面談や学校、役場などにも拒否を示さなくなった。また経済的に困窮している保護者にとっては、子どもが助成金を受けることで親の負担も軽減され、「相談するメリット」を感じているように見受けられる。
- ◆母親は現在も入院中です。地域の方や母の友人の力を借りながら、現在、本人は一人で生活している。今では、簡単な弁当を作ったり、洗濯をしたりと自分でもできることも多くなったと話してくれます。高校も休まず通学し、ゆめ・みらい基金で購入したタブレットのおかげで問題なく学生生活を送れている。ありがとうございました。部活動ではレギュラー争いに奮闘中です。生活費等については、支援機関の日常生活自立支援事業を活用し月に1度本人にお会いしサポートを行っている。

【専門学校における資格試験受験費用の支援】

- ◆経済的に厳しいが、学校で取れる資格試験、特にこの学科に在籍からこそとれる資格にはチャレンジしたい。進学のためにお金が必要なので、とても助かる。
- ◆今回13名に支援していただきましたが、全員無事資格を取得でき、それぞれ希望した進路を決定することができた。また、1月の後輩たちへの進路アドバイスでも資格取得の重要性を説明しており、成長を感じることができた。
- ◆基金を利用した検定受検後は、無事合格したこともあり、他の検定受検に対しても前向きに取り組む姿勢が見られ自己負担で受検した他の検定でも優秀な成績を修めることができた。次年度3学年に進学した後は就職・進学に向けて進路活動をしよう、と意欲的である。

ゆめ・みらい基金を活用して、支援機関としての意見や感じたことをご記入ください

- ◆日々ギリギリ生活を送っている方が多いなか、入進学や部活動を始めたなど子どもの変化により大きなお金が動き対応できない親御さんがとても多いです。親族の関係性も薄く、ひと昔であれば親族からのお祝い金で賄っていた費用もない世帯が多く「ゆめ・みらい基金」は支援する私たちにとっても必

要不可欠となっています。一生懸命働く親御さんが頑張ろうとしているお子さんを応援できるように私達支援者も家計の見直しや制度の案内、増収など生活の安定に向けサポートできればと思います。

ゆめ・みらい基金に関してのご意見やご要望など

- ◆いつもご相談にのっていただき、ありがとうございます。非該当かとも思いながら相談する時もありますが、検討していただき有難く思っております。どうにもならない状況のなか、「ゆめ・みらい基金」が決まり受取って、安心した相談者を見て私も支援員としてほっとするひと時です。もうしばらく本ケースの支援

も続くと思いますが、自立に向けて私も寄り添っていきたくと思っています。ゆめ・みらい基金事務局の迅速な対応に感謝しております。これからも様々なケースを相談させていただきます。どうぞ宜しくお願い致します。

子の夢を諦めさせないために

【県外進学費用を支援】

まず初めに支援してくれたゆめみらい基金のご主人の御礼を申し上げます！
今の自分や家族の支えが無かったら今はないので感謝しています。ほんとに
僕には夢と目標がありそれを達成したいという思いをずっと抱いています。ほんとに
何事もないのが感謝です。みなさんのおかげで僕は今日まで生きてこれたこと
おもしろいことばかりです。なにより、今が僕にとってのチャンスです。この
チャンスを思い出し、夢を達成するために頑張ります。このチャンスを
活かしてみなさんの夢を達成したい。何事も立ち上がりたいと思っています。
そして、感謝の気持ちでいっぱいです。4月1日を大切に過ごしたいです。
あと僕の夢と目標は野球の事で、僕の夢を大きく変えてくれた
スポーツであり成長させてくれたスポーツです。僕は野球をやって
いるとみんなが野球の宇宙-カッパイ甲子園に夢を持ちカッパイ
大谷さんのようなプレーになる。自分も同じようなプレーができて
しました。だから夢と目標をみなさんへ伝えたい

【支援を受けた方からの声】

叶えたいようにがんばります！ あとのことを書いてみると
もう一つ夢ができました！！ それは僕のためにスポーツでの
費用に悩んでいる人を少しは救いたい。僕を支えてくれた
人！ ありがとう。僕の夢を叶えてくれた人！ ありがとう。本当
にゆめみらい基金の方々が僕を支えてくれた人
たち。本当に本当にありがとうございます！！

多子世帯で入学資金が不足している方へ支援

【入学準備金を支援】

【支援機関からの声】

今回、このゆめみらい基金を利用し入の子が無事に
高校に入学することができました。とても嬉しく思
います。

この基金を利用した世帯は多子世帯で三人の
子の入学が重なり入学資金が不足している状態
でした。ゆめみらい基金の給付を受け家計に
負担なく入学することができました。

この基金に寄付してくれた方々に深く感謝します。
そして、この基金を利用しお子様を高校に入学
できた家族が、そしてこの子がこの基金に感謝し
この基金へこれから寄付していくことを期待して
あります。

この基金を利用できたことです。ありがとうございました。

【支援を受けた方からの声】

この度はご支援いただき誠にありがとうございました。
今年度は六人兄弟中の3人が、小・中・高と入学で、色々と出費の
多い3月・4月でした。
ご支援いただきおかげで高校の入学準備金にあて
ることができました。感謝いたします。
子どもたちの夢と未来を支えるための取り組みととても素晴らしい
活動だと思っています。今は子育て真っ只中で、支えてもらう立場で
すが、子育てが落ち着いたら、今度は支える方としてこの恩返し
がしたいと思っています。
ありがとうございました。

身辺整理で生活安定化へを支援

【生活費滞納払いを支援】

【支援機関からの声】

この度は、ゆめ・みらい基金の受給決定頂き、誠にありがとうございました。相談者の方は、とても元気で張り屋で、メンタルダウンしながらも、家計のためにと、毎日お仕事を、育児にと一生懸命な方ですが、積み重なった生活費の滞り込みに追われて苦しんでいました。夫婦共働きで収入も安定してくるかと考えていた矢先、口座差押えになってしまい、計画していた支払いができなくなってしまったことで、さくさく落ちこんでいました。ライフラインがすべて止まってしまう危機感だったので、基金事務局に相談をし、急ぎ対応してもらったことで、お子さんとの安心安全な生活を継続することができています。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。これからも、夫婦・お子さんが安心して生活できるよう、生活再建のお手伝いをしています。この度は本当にありがとうございました。

【支援を受けた方からの声】

ゆめ・みらい基金で支援して頂き、私達家族はとても助けられました。自業自得ではありますが、共働きで毎日必死に働いてもうライフラインを整える事ができず、メンタルを崩したりしました。毎日、終わりのみえない不安に制御ができなくなり、イライラする日が増え、してはいいけど頭ではわかっていながらも、子供に強いてあたってしまう事が多くなっていました。ですが、パーソナルサポートセンターの担当者様が私達家族のために、とても交渉を頑張ってくれて、ゆめ・みらい基金の支援が決定しました。支援決定の連絡を受けた時、凄く安堵したのを覚えています。そして、ホッといたしたメンタルも金銭面の心配が消えた事で少し良くなりました。語彙力がなく、伝わりづらいかもしれませんが、感謝しきれない位凄く凄く感謝しています。本当に助けて頂いてありがとうございました。この状態をキープできるように頑張ります。

居の確保と生活資金を支援

【引っ越し費用の支援】

【支援機関からの声】

この度は、ゆめ・みらい基金の支援を決定して頂き、ありがとうございました。相談者はひとり親世帯で育ち、自らも未婚で子を出産して、2男の子を母と一緒に育てています。飲食店や介護助手のパートをしていましたが、子ども小さいため定着できず、運転免許を取得するための教習所へ習い始めたが、残金が払えず期限が迫っている状況でした。

同居の母も転職したばかりで経済的に困窮している中、県営団地の入居が決定、敷金が無いため断ろうかと相談有り。借入も出来ない状況だったため、ゆめ・みらい基金事務局へ相談し決定。無事に団地へ入居でき、家賃も以前より半減し助かっていると親子で喜んでいました。

相談者は若年世帯婦の支援を受け、運転免許を取得し介護助手のパートも始めている。今後は介護の資格取得も目指している。

世帯の安定までもう少し時間は掛かりそうだが、相談者親子へ寄り添い、就労定着や家計改善の支援をしようと考えています。今回の迅速な対応ありがとうございました。

【支援を受けた方からの声】

この度は、ゆめ基金の支援をいただき、本当にありがとうございました。私は2男の子と母の3人で生活しています。仕事探をしていましたが、なかなか見つからず県営団地への入居が決まりましたが、母の転職したばかりで、敷金などの準備が重たい状況でした。今回の給付のおかげで、団地への引っ越しが出来ました。その後若年22支援を利用し運転免許も取得して現在は、介護の仕事につきました。今後介護資格の取得でがんばって行きたいです。

❖「生理の貧困」解消に向けた協働取り組み

コロナ化で顕在化した「生理の貧困」という社会課題の解消に向けた一助として、沖縄県労働金庫、沖縄県教職員組合、(公財) 沖縄県労働者福祉基金協会の三者の協働で、「生理の貧困」解消に向けた取り組みを実施しました。学校現場に専門性を有する沖縄県教職員組合と連携し、生理用品の入手に困難を抱える児童・生徒へ「吸水サニタリーショーツ」を無償配布することで、生理用品の調達頻度や、それに係る精神的負担、経済的負担の軽減に繋がりました。

取り組み期間		配布内容	支援額
2025年度	7月16日～3月31日	●沖教組 吸水サニタリーショーツ670枚 ●高教組 生理用ナプキン(羽無・羽付)各370枚	966,720円 266,992円
2024年度	7月19日～3月31日	●吸水サニタリーショーツ939枚 (小学生向け789枚)(中学生向け150枚)	830,412円

先生方からの声

中学校の養護教諭です。今年度、本校は2回、計4枚の配布を行いました。本当にありがとうございます。

中学生はすでに月経が始まっている子もいれば、学校で突然始まる子もいて生徒たちは保健室に駆け込んでいます。小学校のように着替えの対応が充実しているわけではないので、困ったときにすぐ使えるショーツがあることは生徒たちにとっても私たちにとっても大きな安心材料です。

主に、経済的な問題で困っている生徒にも気軽に多く使うことができ、こうしたやりとりのなかで支援につながれるのも大きいと感じます。

無償配布の取り組みを行なってくださり、感謝の気持ちでいっぱいです。これからも子どもたちの安心をずっと支えていきたいと思っています。ありがとうございました。



サニタリーショーツ無償配布についての感想やご意見について(一部抜粋)

- 家庭の事情でショーツを購入することが難しい児童への配布をしました。女子児童は、これから先、生理と上手に付き合っていくための指導をしたいと思っていたので、この配布をきっかけにその児童に指導する機会ができたので良かったです。
- 中学3年生になる娘がいます。はき心地が良いとても喜んでいました。「サニタリーショーツ」は聞いたことはありましたが、詳しく知らなくて買う気はありませんでした。女性を元気にする会から配布をしてくださり、それをきっかけに初めて良さを知りました。感謝しています。沖縄ろうきんさん、労福協さんも本当にありがとうございました(^^)
- 本校では肌着や下着の準備が難しい児童もいて、家庭との連携に課題を感じています。次年度は小学生用のジュニアブラや胸部が2重になっているキャミソール等の肌着もご支援いただけるとありがたいです。今回のショーツも困っている児童に活用いたします。ありがとうございました。
- 父子家庭で生理用品の購入や相談できない生徒への支援もできるのでとてもいい取り組みをしていたいただきありがたいです。この取り組みがずっと続いていきますように祈っています。
- 離島は物価が高く、ほしい物が簡単に手に入る環境ではないので、このような企画でサニタリーショーツがいただけてすごく嬉しいのと感謝の気持ちでいっぱいです。

まずは貯めぐせ!
100万円を貯めてみよう

財形貯蓄

エース預金



100万円を貯めるのって結構ハードルが高そう…?

財形貯蓄やエース預金の自動積立を利用すれば、自分でやりくりする手間もなく、着実に貯まります!

貯蓄体質をつくるコツ/

× 給料 - 生活費 = 貯蓄
○ 給料 - 貯蓄 = 生活費

毎月の給料・一時金からあらかじめ決めた金額を天引して積み立てるから給与天引きで先に貯蓄した後、残ったお金でやりくりする癖がつかます!

積立額が目安

毎月積立て で貯める!	目標	毎月積立額	一時金積立額	貯蓄額
	5年で100万円	17,000円	—	1,020,000円
	3年で100万円	28,000円	—	1,008,000円
	2年で100万円	42,000円	—	1,008,000円
毎月積立てと 一時金で 貯める!	目標	毎月積立額	一時金積立額	貯蓄額
	5年で100万円	10,000円	40,000円	1,000,000円
	3年で100万円	20,000円	48,000円	1,008,000円
	2年で100万円	30,000円	70,000円	1,000,000円
一時金で がっちり 貯める!	目標	毎月積立額	一時金積立額	貯蓄額
	5年で100万円	5,000円	70,000円	1,000,000円
	3年で100万円	10,000円	107,000円	1,002,000円
	2年で100万円	20,000円	130,000円	1,000,000円

※一時金は年2回積立てるものとして試算しています。「一時金積立額」は年2回のうち1回の額を記載しています。

給与天引きで着実に貯蓄!

毎月の給料や一時金から天引き・積み立てされるので計画的に貯蓄ができます。お勤め先によっては財形貯蓄がご利用いただけない場合がございます。その際は、普通預金から自動振替し積み立てできる「エース預金」をご検討ください。

元本保証で安心!※1

定期預金で運用しているから大切な資産もしっかり守れます。

※1 預金保険の対象であり、同保険の範囲内で保護されます。

詳しくはろうきん
ホームページを
チェック

財形貯蓄



エース預金



ろうきん
働くあなたの笑顔にあいたい

こくみん共済 NEWS

こくみん共済

個人定期生命共済・子ども定期生命共済・熟年定期生命共済・傷害共済・個人賠償責任共済・終身生命共済・個人長期生命共済

子育て中のママやパパの声を
取り入れた共済です。

4726Z003



子育てする
ママとパパ
を応援!

0歳から
加入できる、
お子さまの
総合保障

こども 保障タイプ

月々の
掛金

1,200円



▶加入できる方 0歳～17歳の健康な方
▶保障期間 最高満18歳の契約満了日まで保障

▼保障内容

入院保障

日額 10,000円
・交通事故、不慮の事故、病気等
・入院時諸費用サポート共済金を含む
・日帰り入院も保障
・1日目から最高365日分

ケガで通院したとき

日額 2,000円
・交通事故、不慮の事故
・1日目から最高90日分

骨折・腱の断裂、
関節の脱臼をしたとき

5万円
・交通事故、不慮の事故

※ここに掲載されている内容は、共済商品の概要を掲載したものです。加入できる年齢・条件、詳しい保障内容などは「ホームページ」「リーフレット」にてご確認ください。こくみん共済 coop までお問い合わせください。

こくみん共済

全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

沖縄推進本部 (沖縄県共済生活協同組合)

こくみん共済 coop 沖縄

検索



子育て世帯を
サポート!

こども保障タイプにご加入いただいた方が
専用ホームページからご利用いただける
サポートサービスです。

育児のお悩みから進路相談まで、
子育て・教育のエキスパートが
メールで直接お答えします。

相談
無料

こくみん共済
こども相談室



お子さまの勉強



ママ・パパの育児

なぜ?なに?
相談

学習相談

進路相談

集団生活
でのトラブル

妊娠・出産

離乳食の
アドバイス

相談スタッフ:
大学講師、予備校講師など

相談スタッフ:
保育士、看護師など

専用のホームページアドレスは、ご加入後、共済契約証書送付時にご案内します。

共済ショップ那覇店

那覇市古波蔵3-19-1

TEL.098-833-6016

共済ショップ中部店

中頭郡北谷町字上勢頭813-3

TEL.098-926-6031

【営業時間】月～金 9:00～17:00

第1・第3土曜日は10:00～16:00(予約優先)
(第1・第3土曜日以外の土曜日・日曜日・祝日は休み)

【営業時間】月～金 9:00～17:00

第2・第4土曜日は10:00～16:00(予約優先)
(第2・第4土曜日以外の土曜日・日曜日・祝日は休み)

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

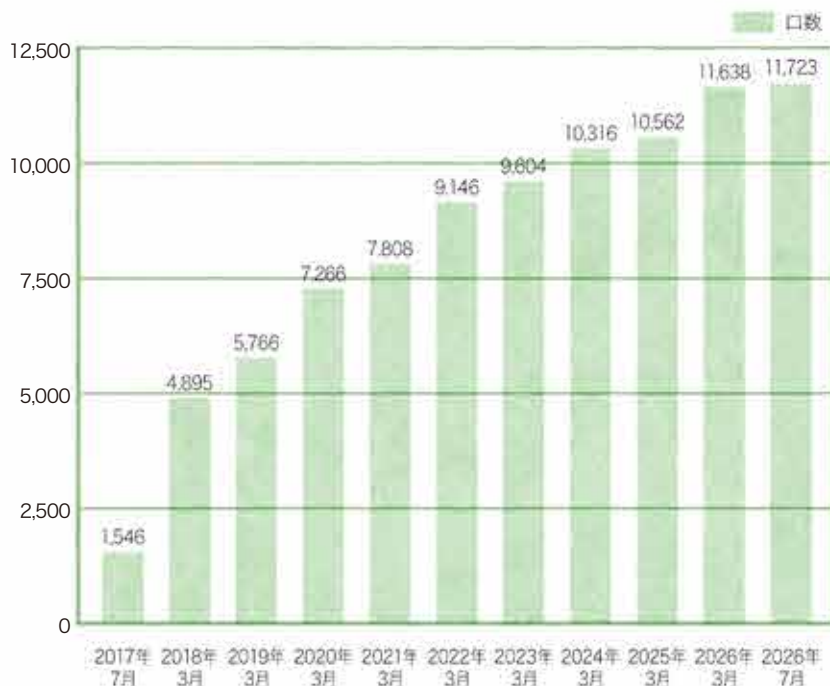
〈0150 ゆめ・みらい運動!〉に ご参画をお願いします!

マルイチゴウマル

〈0150 ゆめ・みらい運動!〉とは、「1人一口50円(月額)の寄付で、沖縄の子ども達の夢と未来を支えよう!」をコンセプトにした口座振替による寄付制度で、ゆめ・みらい基金を通じ、「子どもの貧困」とその根底にある「親の貧困」問題の改善・解決をめざす運動でもあります。〈沖縄ろうきん〉の普通預金の口座をお持ちの方なら、どなたでもご参画いただけます。2026年3月末時点で、「11,638口(月額581,900円)」の申込をいただき、目標である1万口維持を達成することができました。運動に参画いただきました皆さまに、心より感謝申し上げます。引き続き、〈沖縄ろうきん〉と〈こくみん共済 coop 沖縄推進本部〉では、基金の安定運営に向け「1万口(月額50万円)」維持を目標に、今後も運動を展開していきます。基金の安定運営への寄与に加えて、会員や協力団体の意見・要望に応えるカタチで、支援の拡充に繋がります。

目標 1万口維持! (月50万円・年間600万円)

1万口を維持することで、基金の安定運営と、
会員・協力団体の希望を踏まえた支援の拡充につなげよう!



基金を支援している皆さまへ

はじめに〈0510ゆめ・みらい運動〉への参画をはじめ、日頃より支えてくださっている皆さまからの心こもったご支援が、多くの困難な状況の中にある方々の生活の改善に繋がっています。皆さ一人ひとりの小さな善意が、大きな力になり、子ども達の自立への一助となっています。

「子どもは、沖縄の次世代を担う宝です。」

運営事務局として、皆さまの想いのこもった本基金を大切に活用し、子ども達がつらい環境で多くのことを諦めることが無い社会、誰もが夢や希望を持ち、未来への可能性を広げられる社会となるよう取り組んでまいります。

今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

各会員・協力団体構成員(組合員・共済会員等)への参画の呼びかけについて

マルイチゴウマル

〈0150 ゆめ・みらい運動!〉へは、多くの方が無理なく(缶ジュース1本程度の節約で)参画できるように、一口あたりの申込み額を50円としました。また、「支えられた人が、支える側として参画しやすいように」という思いも込めた設定額としています。

引き続き多くの会員・協力団体の構成員の皆さまに「ろうきん こくみん共済 coop 働く仲間のゆめ・みらい基金」を知っていただき、「共助の輪」を広げる取り組みへご参画いただくため、各組織の定期大会(総会)議案書や機関誌へ基金の関連情報を掲載いただき、構成員の皆さまへ参画を呼びかけていただきますようお願いいたします。

(〈沖縄ろうきん〉・〈こくみん共済 coop 沖縄推進本部〉・〈(公財)沖縄県労福協〉)のホームページにも基金に関する情報を掲載しています。どうぞご活用ください。



ろうきん　こくみん共済 coop　働く仲間のゆめ・みらい基金

定額自動寄付システムのご案内

(この用紙は、コピーしてご利用いただくことも可能です。)

本用紙に必要事項を記入いただき、
お近くのろうきんまでご提出ください。

ろうきんにて、ご希望の金額の登録をします。

お申込みいただいた内容にもとづき、ご希望の寄付金額の登録を行います。
事務手続きのため、開始まで約1ヶ月程度かかることがあります。

お客さまの口座から、口座振替を開始します。

お申込みいただいた内容で、ご寄付を開始します。振替日は25日です。25日
がろうきんの休業日の場合は翌営業日になります。

■寄付金額等について

寄付金額設定は1回につき50円以上、50円単位でお願いします。
寄付を終了する場合（ご辞退）は、窓口まで届出をお願いいたします。
基金の継続的な運営支援にご協力いただき、心より感謝申し上げます。

■口座振替手数料はろうきんが負担します。

通帳でご寄付内容をご確認ください。
通帳には「ユメ　ミライキキン」と印字されます。

■領収書の発行は控えさせていただいております。

基金運営に係る経費を削減し、寄付金を最大限支援に活用するため、領収書の発行は控えさせていただいております。
確定申告等に使用するため、領収書をご希望の方は、通信欄にその旨をご記入ください。

※なお、ご希望された方の領収書については、毎年2月に
前年1年分を取りまとめ、送付させていただきます。

ご辞退・(ご変更)は1ヶ月前にお届けください。

ご辞退や金額変更等は、届出をいただいてからろうきんの
引落しが中止(変更)になるまで1ヶ月ほどかかります。お早
めにお届けいただきますよう、お願いいたします。

「ろうきん　こくみん共済 coop　働く仲間のゆめ・みらい基金」定額自動寄付申込書

20 年 月 日

お名前	フリガナ							
おところ	〒 -							
	TEL - -							
ご寄付月		振替日		毎月の引落金額		1口50円～ 50円単位		
毎月		25日 (金融機関休業日の場合は、翌営業日)		万	千		百	十
通信欄(確定申告等に使用するため「領収書」をご希望の方は、その旨をご記入下さい。また、お申し込みのきっかけや動機などについてもお聞かせください。)								



✂
キ
リ
ト
リ
線

預金口座振替依頼書 沖縄県労働金庫 御中 収納企業(団体)名 (公財)沖縄県労働者福祉基金協会

新規	本依頼書のとおり、私名義の指定預金口座から口座振替の方法により支払うこととしたいので、下記規定を確認のうえ依頼します。
変更	今般、都合により本依頼書のとおり変更しますのでお届けします。
解約	今般、都合により本依頼書のとおり解約しますのでお届けします。

預金者名 (法人の場合はお届けの とりの代表者名も記入)	フリガナ	お届 出 印

金融機関名	沖縄県労働金庫			店番号			
預金種目	1. 普通(総合)	口座番号					

寄付金(自動会計)

振替先名称	ろうきん　こくみん共済 coop 働く仲間のゆめ・みらい基金	振替金額	定額自動寄付申込書のとおり	自振コード	47420028
-------	-----------------------------------	------	---------------	-------	----------

預金口座振替規定	1. 私が口座振替を依頼した表記の取扱いについては、私の指定預金口座から以下のとおり引落しのうえお支払ください。
	2. 指定預金口座の残高が支払日において請求書または表記の記載金額に満たないときは、私に通知することなく請求書の返却、振替の中止が行われてもさしつかえありません。
	3. 引落としにあたっては、預金規定または当座勘定規定にかかわらず通帳および普通預金払戻請求書の提出または小切手の振出はいたしません。
	4. 私の指定預金口座からの引落としにあたっては、貴金庫所定の順位で引落してください。
	5. 貴金庫の都合により、振替日に指定預金口座から引落しできなかったときは、この日以外の日に引落し振替しても異議ありません。
	6. この預金口座振替契約を解約するときは、貴金庫所定の書面によりお届けします。なお、この届出がないまま、私が指定預金口座を解約した場合、また2年以上にわたり引落しがない場合、その他、貴金庫が必要と認めたときは、私に通知することなくこの契約を解除されても異議ありません。
	7. この取扱いについて、かりに紛議が生じても、貴金庫には迷惑をかけません。

金融機関使用欄		
(不備返却事由)		
1. 預金取引なし	3. 印鑑相違	
2. 記載事項等相違	4. その他	
店名、預金種目 口座番号、口座名義(備考)		

検印	印鑑照合	受付印

(CIF:)



検印	精査印	取扱者印

(本部)

2025年8月現在

「ろうきん　こくみん共済 coop　働く仲間のゆめ・みらい基金」に関するお問い合わせ先

公益財団法人 沖縄県労働者福祉基金協会(基金運営事務局)

〒900-0021 沖縄県那覇市泉崎1-20-1カフーナ旭橋A街区6階 TEL:098-860-7845 FAX:098-894-7835